

令和2年4月30日

学生及び保護者の皆様

北九州工業高等専門学校長
本江 哲行

5月11日（月）以降の本校の授業について

新型コロナウイルス感染症の感染確認が依然として続き、様々な環境が日々厳しさを増しておりますが、皆様におかれましては、ご健勝でいらっしゃいますでしょうか。

これまで、本校としても政府及び福岡県からの要請に基づきながら、ゴールデンウィーク明けからの分散型入学式及び登校開始を目指して参りましたが、現状としては、「入学式の中止と5月11日（月）からの遠隔授業開始（5月31日までの登校禁止）はやむを得ない」と判断するに至りましたのでご報告申し上げます。

（なお、入学式の代替措置として、新入生歓迎行事を設けたいと考えています。また、遠隔授業の詳細につきましては別途ご連絡いたします。）

北九州市内における感染者数は低減する傾向ですが、県知事会及び政府も緊急事態宣言を延長する方向で検討しているとの情報があり、本校の学生の通学圏が広域であること等の諸要素を勘案しました結果、5月11日から学生が登校した上で対面授業を実施とするにはリスクが高いと判断いたしました。

現時点での今後の予定としましては、6月1日（月）からの登校（対面授業実施）可否について5月22日（金）に判断し、学生及び保護者の皆様に周知いたします。学生の登校が可能との判断になれば、まずは各学年もしくは各クラス単位での週1回程度の「分散」登校を開始する予定ですので、HPやメールの確認を行って頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。（開寮日につきましても5月22日にご連絡する予定です）

学生の学力保証を目指して、最善の方法を構築するために教職員一同で鋭意努力しております。皆様も様々なご不安があろうかと存じますが、一致団結してこの苦境を乗り越えて参りたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力を賜れますと幸いです。